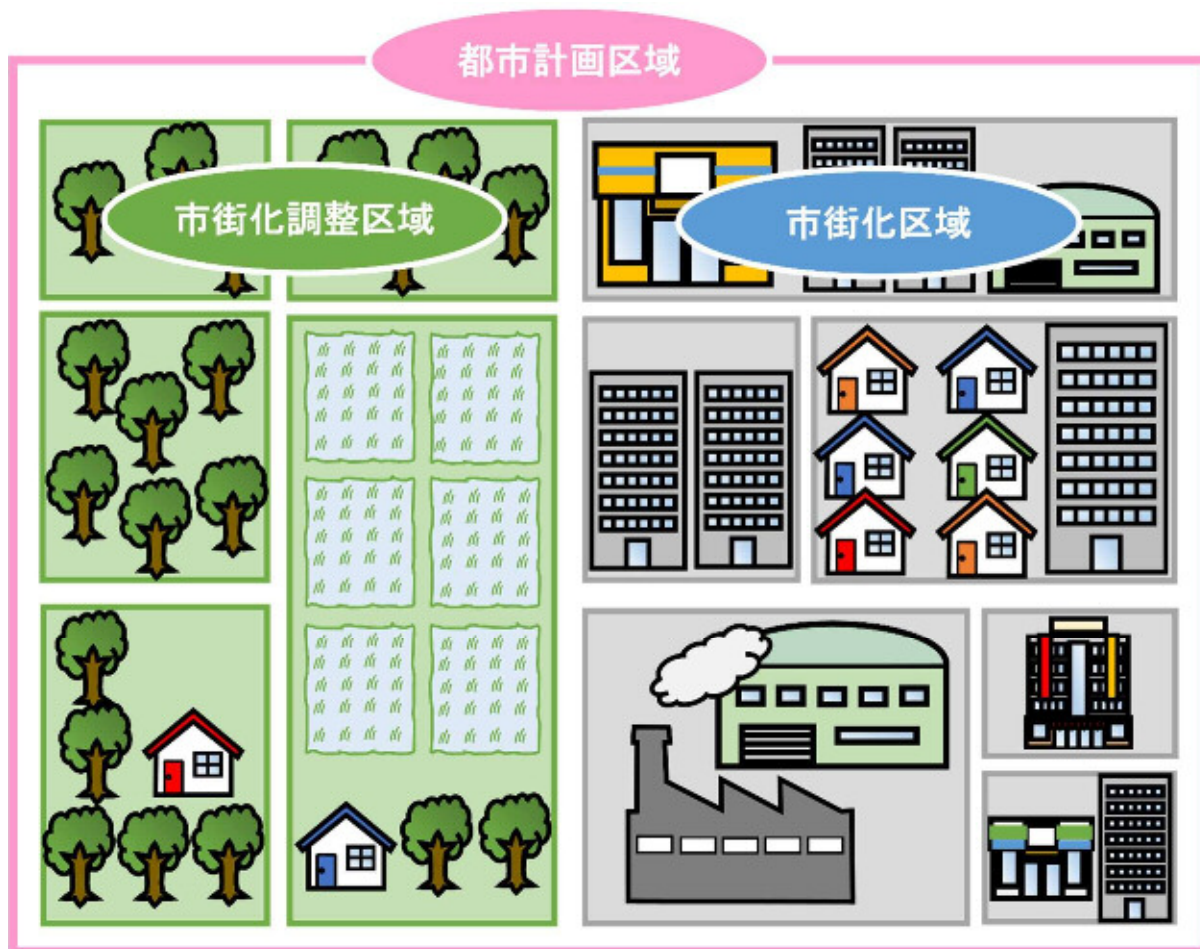


1. 区域区分とは

○人や物の動き、地形、将来における都市の発展の見通し等、様々な特徴を考慮し、一体の都市として総合的に整備、開発、保全をしていく必要がある区域を都市計画区域といい、この都市計画区域を、優先的に市街化を進める区域の「市街化区域」と、市街化を抑制する区域の「市街化調整区域」に分けることを区域区分といいます。



2. 変更箇所

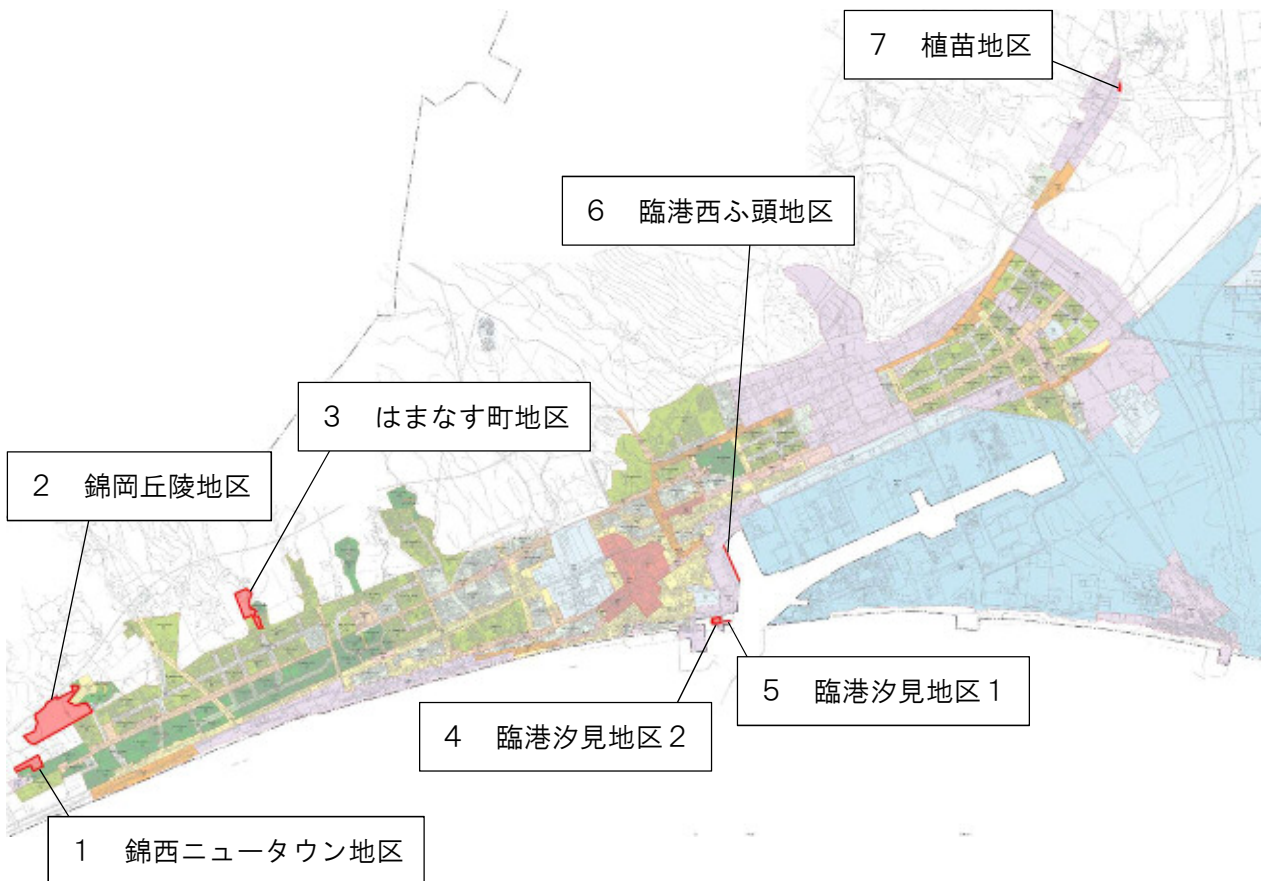
区域区分変更箇所

○市街化区域から市街化調整区域へ編入する箇所

- 1 錦西ニュータウン地区
- 2 錦岡丘陵地区
- 3 はまなす町地区
- 4 臨港汐見地区2

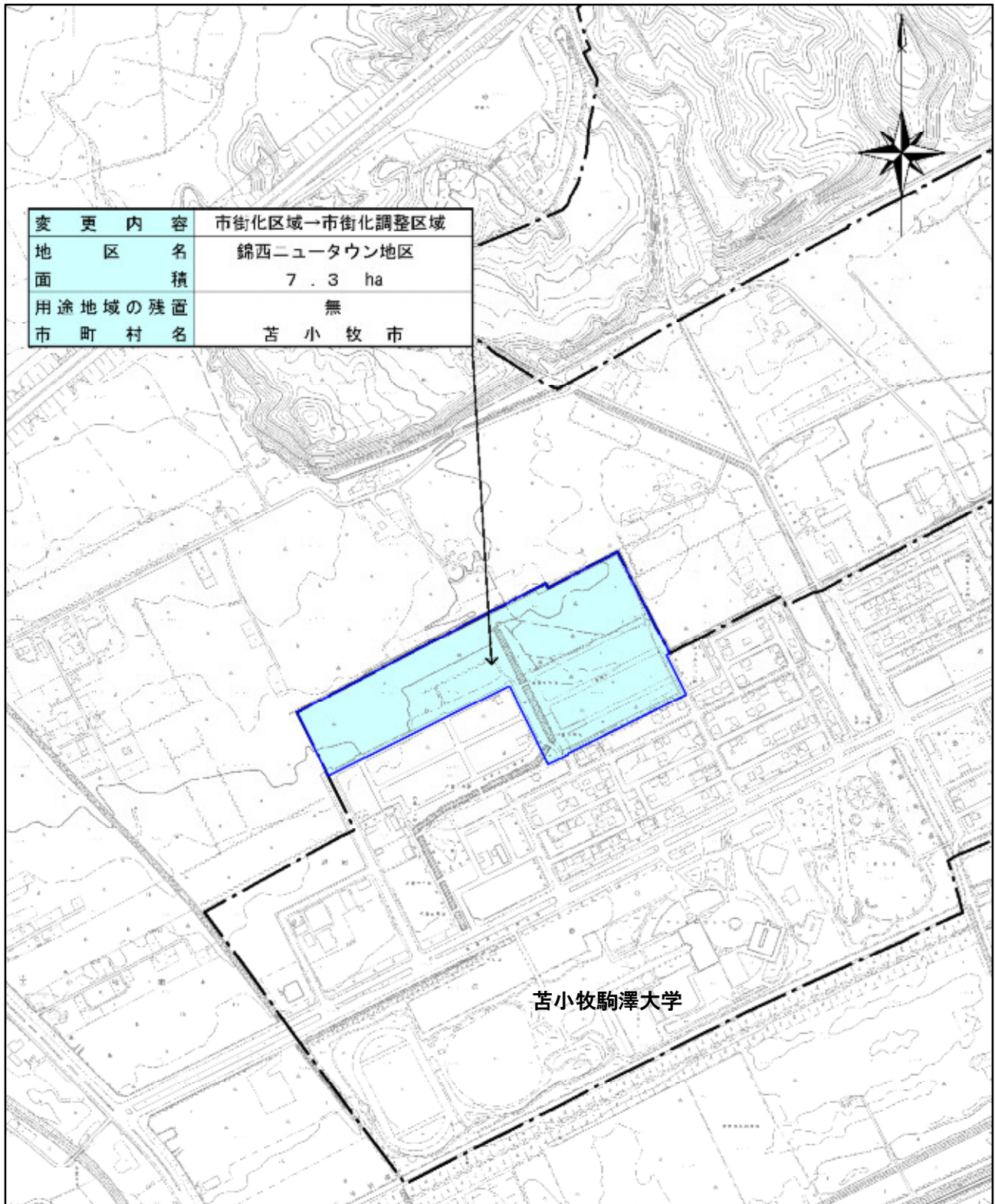
○市街化調整区域から市街化区域へ編入する箇所

- 5 臨港汐見地区1
- 6 臨港西ふ頭地区
- 7 植苗地区



3. 変更箇所詳細

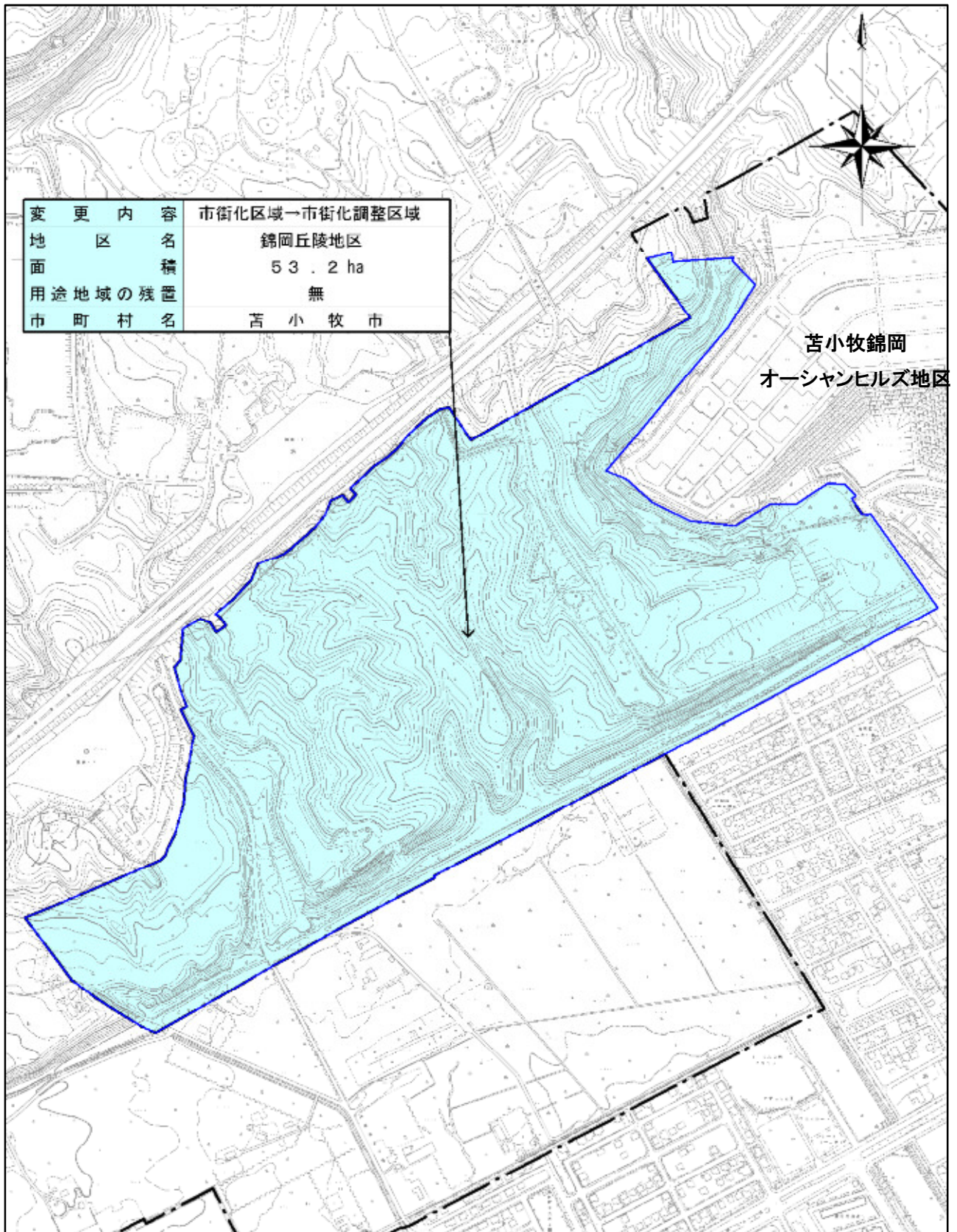
1. 錦西ニュータウン地区



理由

長期的な未利用地についてコンパクトな市街地の形成を図るため、市街化区域の縮小を行う。

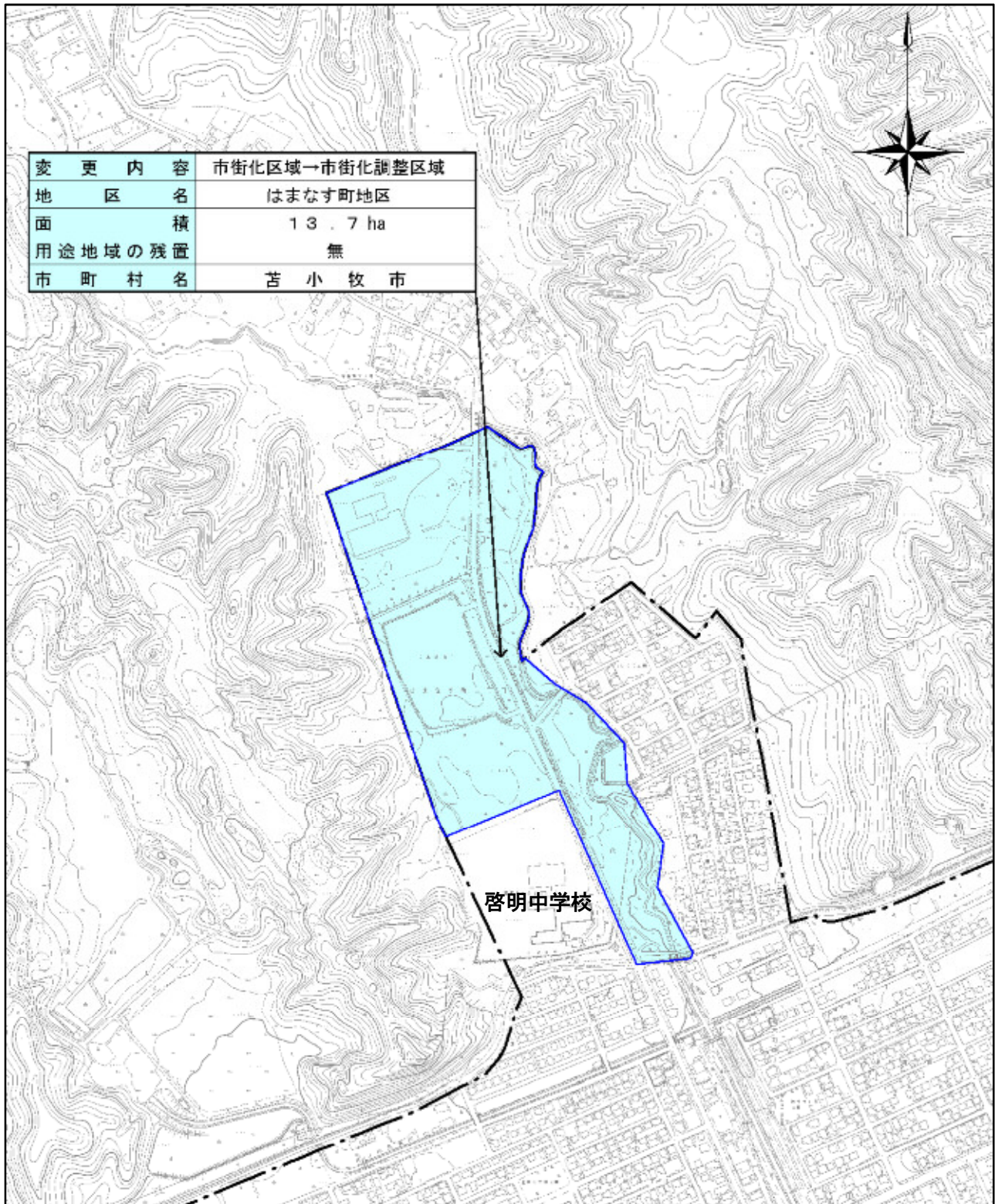
2. 錦岡丘陵地区



理由

長期的な未利用地についてコンパクトな市街地の形成を図るため、市街化区域の縮小を行う。

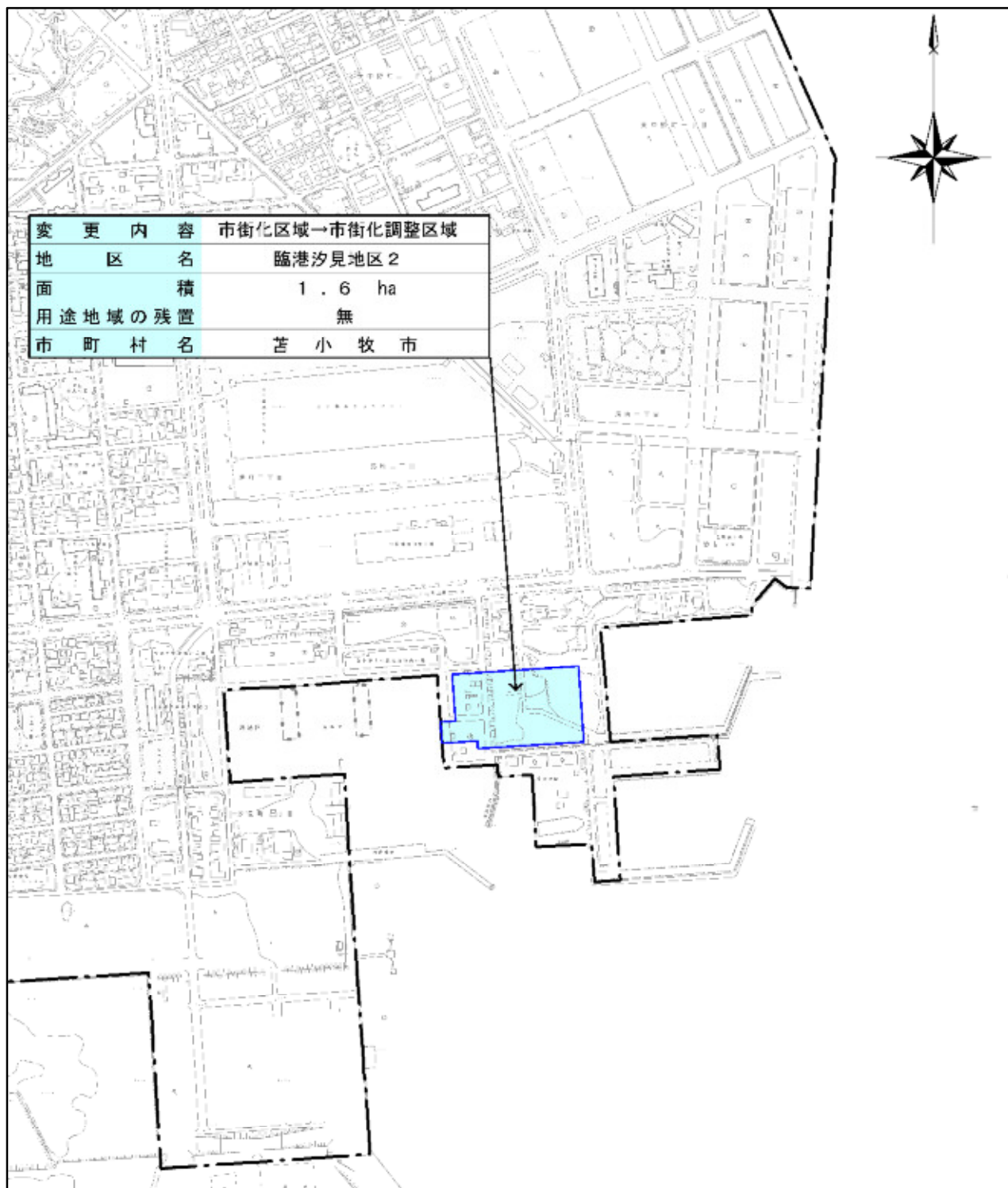
3.はまなす町地区



理由

長期的な未利用地についてコンパクトな市街地の形成を図るため、市街化区域の縮小を行う。

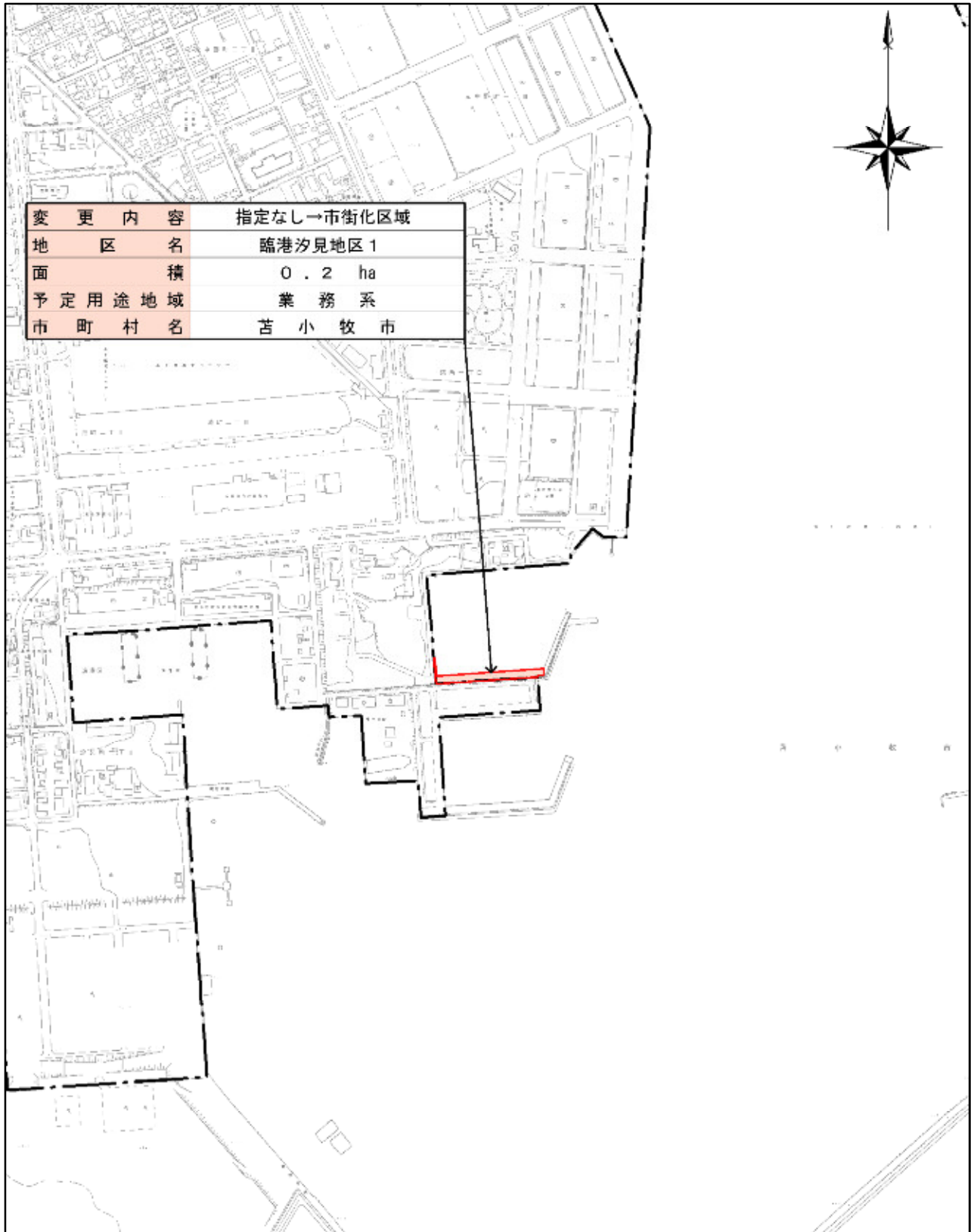
4.臨港汐見地区2



理由

陸域の掘り込みが行われ、水域が拡大したため。

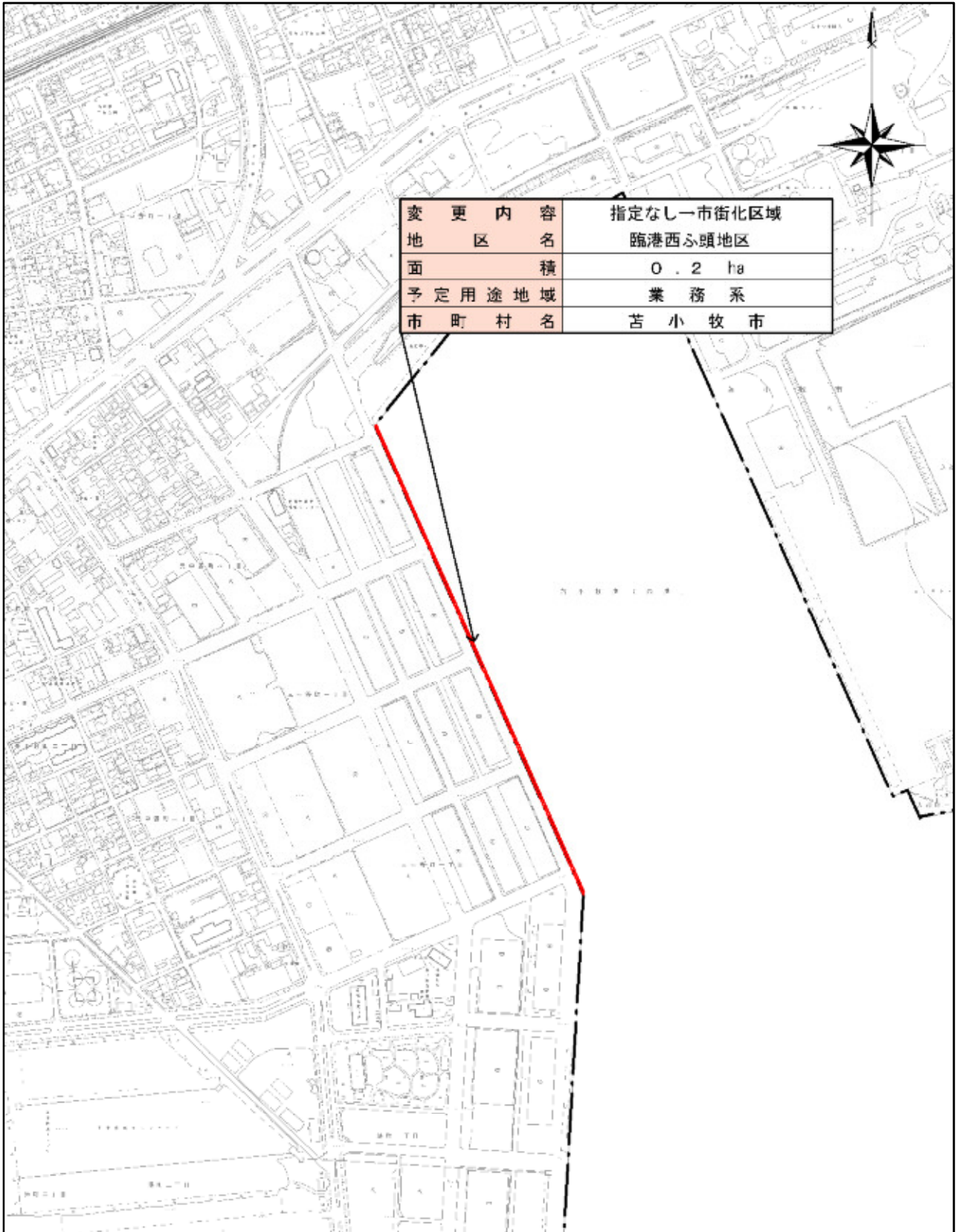
5.臨港汐見地区 1



理由

苫小牧港港湾計画において、小型船だまり用地として位置づけられた地区で、苫小牧港管理組合により公有水面埋立事業が実施され、平成 29 年に完了したため。

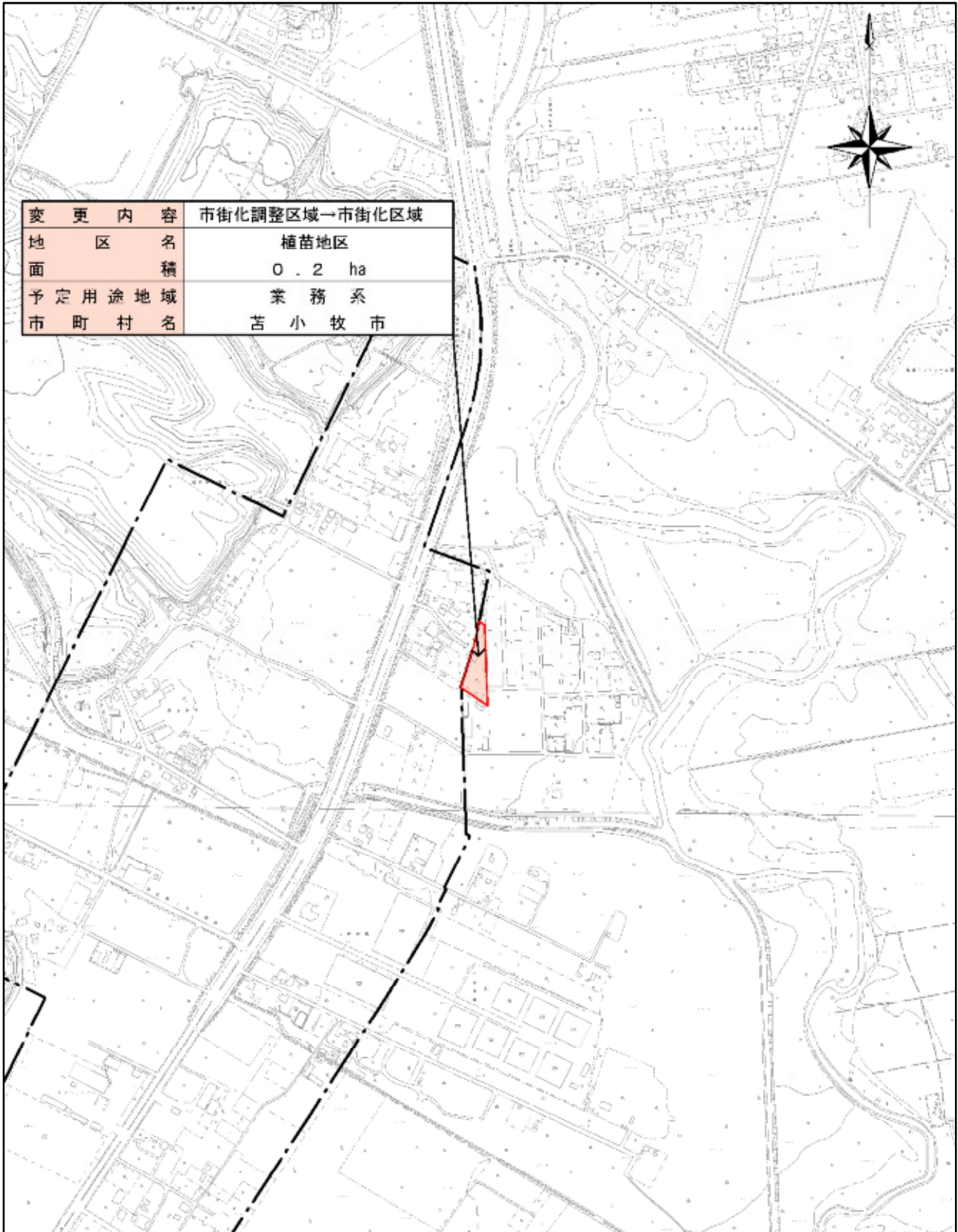
6.臨港西ふ頭地区



理由

苫小牧港港湾計画において、公共ふ頭用地として位置づけられた地区で、北海道開発局により公有水面埋立事業が実施され、平成31年に完了したため。

7. 植苗地区



理由

土地の分合筆により明確な界がなくなっており、明確な界となる地番界に変更するため。